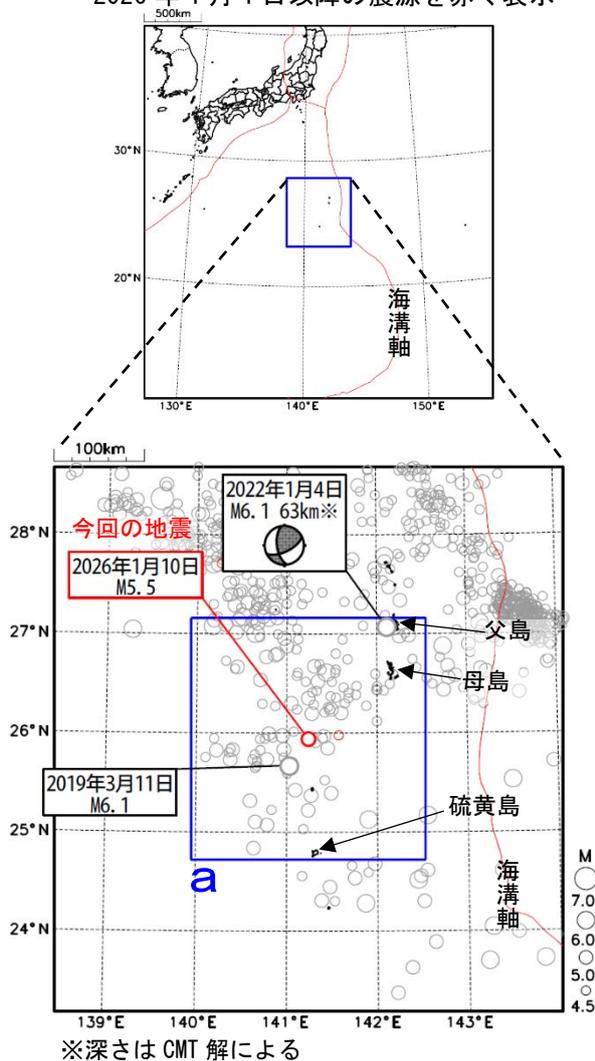


# 1月10日 硫黄島近海の地震

震央分布図  
 (2000年4月1日～2026年1月31日、  
 深さ0～700km、 $M \geq 4.5$ )  
 2026年1月1日以降の震源を赤く表示



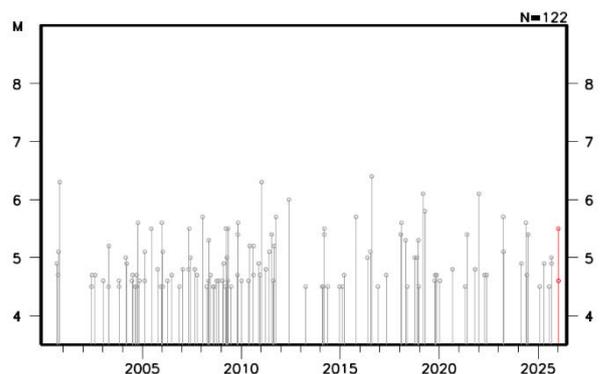
2026年1月10日08時51分に硫黄島近海でM5.5の地震（最大震度3）が発生した。

2000年4月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近（領域a）では、M6程度の地震が時々発生している。2022年1月4日にはM6.1の地震（最大震度5強）が発生し、1月31日までに震度1以上を観測する地震が14回（震度5強：1回、震度2：3回、震度1：10回）発生した。

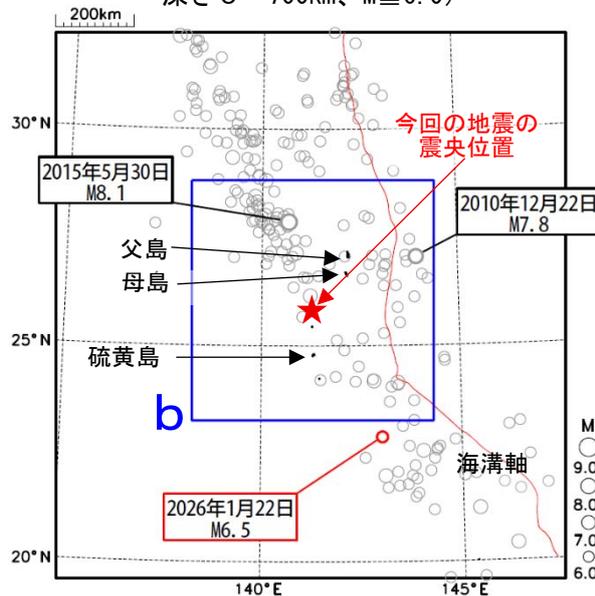
1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、M7.0以上の地震が時々発生している。2010年12月22日には父島近海でM7.8の地震（最大震度4）が発生し、八丈島八重根で0.5m<sup>(注)</sup>の津波など、岩手県及び関東地方南部から沖縄地方にかけて津波を観測した。また、2015年5月30日には小笠原諸島西方沖の深さ682kmでM8.1の地震（最大震度5強）が発生し、関東地方で軽傷者8人などの被害が生じた（被害は総務省消防庁による）。

(注) 巨大津波計の観測点により観測されたことを示す（観測単位は0.1m）。

領域a内のM-T図



震央分布図  
 (1919年1月1日～2026年1月31日、  
 深さ0～700km、 $M \geq 6.0$ )



領域b内のM-T図

